



緊急特集

飲んで! 食べて! 使って!  
牛乳 乳製品

みえつけた  
しまねのファーマーズ  
竹内 和善さん  
[西いわみ地区本部]

／SNSで旬な情報を投稿しています／

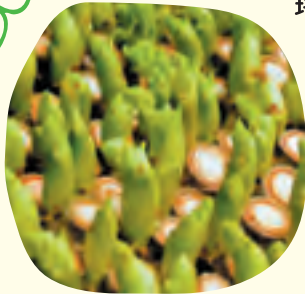




## 日原で始まった山菜栽培、継承と発展のために

島根県の最西部、津和野町に竹内さんのタラの芽畑があります。竹内さんは、県外の専門学校を卒業後、県内の育苗センターに12年勤務しますが、祖父の代から榊農家だったこともあり、以前から関心のあった山菜作りにチャレンジするため農しました。「祖父が残してくれた榊栽培の基盤があったから決心できた」と振り返ります。そんな竹内さんは、現在34年の歴史がある日原タラの芽生産組合の組合長も務めます。当時この辺りでは、農家の高齢化や後継者不足などの課題がありました。中山間地域の特性を活かせることや農閑期の冬栽培ができることなどからタラの芽栽培に着目し、組合を立ち上げ県内で最初にタラの芽栽培を始められたそうです。

現在、組合員は28人。U・イーターン者も加わり、組合員も若返るなど、次世代の育成にもつながっています。



駒木から成長したタラの芽

たけうち  
**竹内**

かずよし  
**和善さん(43才)**

今月は、西いわみ地区本部。津和野町でタラの芽の生産に取り組む日原タラの芽生産組合の竹内和善さんにお話を伺いました。



## タラの木栽培は雨とトゲに要注意

タラの芽作りは2月の苗の堀上から始まり。5月に苗木を畑に定植、肥料を散布します。梅雨が近づくと注意が必要です。「タラの木は、水に弱く排水性のよい圃場づくりがとて大切。近年ではゲリラ豪雨にも気をしよう」と竹内さん。タラの木



タラの木



棘に気を付けながらの作業

## 九州を中心に出荷

伐採したタラの木は、自宅の作業場で10センチほどに切り「駒木」を作ります。駒木はケースに並べ、ビニールハウスへ移します。ハウスの中には、ベンチと呼ばれる育成用の棚があり、ビニールなどで幾重にも囲いタラの芽の成長に最適な環境

が冠水しないよう管理を徹底します。夏になると木には、鮮やかな緑の葉が茂ります。この時期は、芽に栄養を蓄えるため日当たりのよいところに移動させます。しかし葉にはトゲがあるため移動作業は集中力が必要です。秋にはタラの木が2メートルほどに成長。その後後葉12月になると伐採します。幹にも鋭いトゲが無数にあり、厚手の手袋を重ねて木を運び、積み込む際にも布を巻くなど、細心の注意を払いトゲから身を守ります。



ケースに並べられた駒木



タラの芽のできを確認する竹内さん



収穫したタラの芽のパック詰め

境づくりをします。この時の温度管理によって、タラの芽は約30日で出荷できるまでに成長します。1月中旬から4月まで絶え間なく出荷できるようベンチごとに育成時期をずらす工夫もしています。成長したタラの芽は、芽切り用のハサミで収穫し、50グラムでパック詰めし、県外をはじめ、J Aや産直などへ出荷しています。県外では、名古屋から九州まで出荷しており、そのうちの約50%は九州地方に出荷されています。

## 食農教育にも一役

地元の小中学校を通じて子どもたちに、山菜を知ってもらうための活動もしています。小学校では、毎年3月の給食に山菜を提供しています。またもつとタラの芽を知ってもらうおうと「栽培キット」の提供も考えています。自生しているものと比べ、苦みも少なく食べやすいが、子どもは苦みに敏感なので、苦みが和らぐよう、栄養土に調理を工夫してもらっています。また、タラの芽についてより理解しても

らおうと、実際に竹内さんが子ども達に栽培方法などを説明しています。ほかにも、中学校の修学旅行では、生徒が県外で地元の農産物などを知ってもらいながら販売体験を行うプログラムで、タラの芽味噌を提供したこともありました。

竹内さんは、子どもたちに地元で農業をしてもらうには、魅力をどんどん伝えていくことが大切だと話します。

## 気を張りすぎず、好きなことも楽しみながら

竹内さんは、マラソンや駅伝のテレビ観戦が好きとのこと。それもそのはず。中学時代から専門学校まで長距離走をされていたのです。また浜田ー益田間で行われる「しおかせ駅伝」にも町代表で走ったり、鹿児島島の指宿のマラソン大会に参加したりするほどでした。ただ今は忙しくて走れていないとのこと。他にも「ゲームやマンガも大好きで、アニメは劇場に観に行くほど。また子どもと過ごす時間が楽しい」と、満面の笑みで話します。

## みんなで産地創生を。そして産地消を。

竹内さんは、島根県の産地創生事業も活用しています。「農家、県や町、J Aみんなが一緒になって、産地をつくるのが大切」と話します。まずは地元の人に津和野が山菜の町であることを知って欲しい。そのために給食へ提供したり地元の産業と連携したりするなど積極的に取り組みたいと考えています。最近ではSNSなどを活用し山菜の美味しい食べ方の情報も発信しています。ユーチューブチャンネル「山菜万菜（さんさいばんざい）」を組合が制

### プチっと情報!

## タラの芽

旬を迎えるタラの芽。竹内さんオススメの食べ方は「天ぷらはもちろん美味しいけれど…グラタン!」とのこと。ユーチューブチャンネル「山菜万菜」も参考に、この機会に様々な調理方法で旬の山菜をお楽しみください😊



★購入のお問い合わせ先★  
J Aしまね西いわみ地区本部  
営農経済部指導販売課  
電話：0856-23-1911

## 日原タラの芽生産組合のYouTube「山菜万菜」



作し、J Aと津和野町が協力。地元イタリア料理店のシェフに、材料、レシピを紹介してもらうなど番組内で竹内さんも出演しています。竹内さんは、新たにふきのとうの栽培にも挑戦するなど「山菜の町津和野」づくりのため、前を見据え歩み続けます。

# 牛乳 乳製品



## 回々“いのち”と向き合う酪農家

私たちが当たり前に牛乳・乳製品を飲んだり食べたりできているのは、酪農家の皆さんが毎日乳牛の健康と生活を支え、守っているから。そんな日々“いのち”と向き合う酪農家に密着しました!!



出雲市佐田町で牧場やパン屋を営む  
カウベルミルクガーデン牧場株 専務 伊藤 学さん (43)

★乳牛(ホルスタイン種)170頭(育成牛70頭・経産牛100頭)を飼育  
★米粉パン専門店である「牧場のパン屋さん『カウベル』」を経営するなど、6次産業も手掛ける他、仔牛とのふれあいやバター作り体験など、食農教育にも力を入れて取り組まれています。

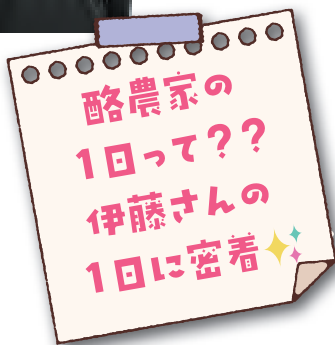


なった「年末年始の生乳の  
さまのおかげにより廃棄を  
ありがとうございました。  
影響は続くと予想されます。

て!使って!

」です!

農・牛乳をモォ～と  
します!!



AM5:00

起床



AM5:30~

牛舎に移動



エサやり



給餌車でエサを与えています。

牛舎の掃除



1頭当たりの1日の排泄量は約50kg。  
清潔を保つためにも、頻繁な掃除が欠かせません。

搾乳



搾乳は機械で行っていますが、乳房の負担を減らすため、まずは人の手で絞ります。一頭一頭の状態を確認してから機械での搾乳を開始。乳量が一定量搾乳できれば自動的に外れるようシステム化しています。

仔牛に哺乳



~ AM9:00



生後10日以内の仔牛にはスタッフが直接ミルクを与えます。



飲みっぷりがいいです

間の時間ではこんなことしています!



~ PM4:00



配合飼料や草、ビタミンなどを混ぜ合わせエサを作ります。



牧場のパン屋さん「カウベル」

- ・堆肥の配達
- ・エサ作り
- ・子どもたちの体験活動の受入
- ・パン屋の運営...などやることは沢山!



PM4:00~

- ・エサやり
- ・牛舎の掃除
- ・搾乳



~ PM8:00

作業終了



PM10:00

就寝



\*搾乳は12時間サイクルで実施。搾乳に合わせ、エサのタイミングを管理しています。

自分の方向性を見つけ出して色々な形に変化させることができること、なかなか他の業種でできない「いのちの大切さ」を伝えることができることが酪農の魅力です。  
決して恵まれた土地ではない島根県で、酪農家全員が努力して美味しい生乳を絞っているので、地元の牛乳を美味しく飲んでほしいです😊

# 飲んで！食べて！使って！

## 鳥根の酪農・牛乳について モオ〜っと知ってほしい！

### 鳥根の酪農について

現在、鳥根県内では82戸の酪農家が活躍しています。令和2年産の生乳生産量は約7万3千トン、受託販売額が約92億円と、どちらも前年から増加。皆さんに安全・安心な牛乳を届けるため鳥根の酪農家が頑張っています🔥

### 牛乳について

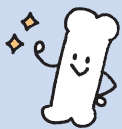
牛乳は牛からしぼった生乳（ミルク）を加熱殺菌しただけの100%純粋な牛の乳です。だからこそ、牛の種類やエサ、季節や気温など様々な理由で味に個性が出ます。

### 牛乳の栄養

牛乳は生命維持のために不可欠な三大栄養素である「たんぱく質」「脂質」「炭水化物」に加え、日本人の食生活に不足しがちなカルシウムなどの「ミネラル」や「ビタミンA」「ビタミンB<sub>2</sub>」などを豊富に含んでいます。

#### カルシウム

- 骨や歯をつくる
- 筋肉を動かす
- 神経細胞の働きに関与など



#### ビタミンA

- 視力を正常に保つ
- 成長促進や生殖・免疫機能の維持など



#### ビタミンB<sub>2</sub>

- 別名「成長ビタミン」
- 舌や唇、皮膚、眼の健康に関係
- 運動能力を高めるなど



※一般社団法人JミルクHPより

### そんな牛乳を使ってほしい！！

今月号のうれしび（最終ページ）では、牛乳を使ったレシピをご紹介します!! 寒い日にピッタリ! 「現代版飛鳥鍋」と、簡単に色々な味が楽しめる「ミルク餅」をご紹介します。この機会にぜひお試しください😊



ニュースなどでも話題に「大量廃棄」問題ですが、皆回避することができました。しか〜し! まだまだコロナのそこで今回の特集は

## 「飲んで！食べて 牛乳 乳製品

この機会に鳥根の酪農  
知って、応援お願い

## 乳製品プレゼントキャンペーン

広報誌  
読者  
限定

JAしまねでは、総勢200名（広報誌企画100名、SNS企画100名<sup>注1</sup>）様に当たる、乳製品プレゼントキャンペーンを実施中です。

今回は広報誌の読者限定のプレゼント企画を実施!

この広報誌の読者の方で、下記の方法でご応募いただいた方の中から

**抽選で100名様に、  
鳥根県内乳業メーカー3社の乳製品詰め合わせ  
セットをプレゼントいたします。**

### ●応募方法

#### ①ハガキ・FAXでの応募

- 1) 氏名 2) 年齢 3) 郵便番号・住所 4) 電話番号  
をご記入の上、応募先までお送りください。

#### ②応募フォームでの応募

- QRから応募フォームへアクセスし、  
必要事項を入力の上、送信してください。



### ●応募先

〒690-0887 鳥根県松江市殿町19番地1  
鳥根県農業協同組合 総務部ふれあい福祉課  
「乳製品プレゼントキャンペーン」係  
TEL: 0852-67-7704 FAX: 0852-67-7708  
当選者発表/商品の発送をもってかえさせていただきます。  
プレゼント発送時期/2022年3月中・下旬予定

※写真は  
イメージです



応募期間/2022年  
2月14日(月)~  
2月28日(月)必着

【注1】 SNS企画の詳細は、JAしまねHPにて掲載しておりますので、そちらをご覧ください。  
※商品の仕入状況により、発送が遅れる可能性があります。 ※お預かりした個人情報は、プレゼントの抽選・発送のみに使用し、その他の目的で利用することはありません。  
※選考方法、応募の確認、抽選結果についてのご質問、お問い合わせにはお答えできません。あらかじめご了承ください。  
※当選者の長期不在や住所入力間違いなど、何らかの理由で商品がJAへ戻ってきた場合、当選を無効とし、商品の再発送は行いません。

「島根米」の消費拡大と販売促進を目的とした新TVCMが完成しました!!

今回は島根県出身の女優、田中美佐子さんと丸山達也島根県知事に出演いただき、お二人に「島根米」の魅力を語っていただくという内容となっています。

撮影は12月4日に行われ、東京で暮らす田中美佐子さんが毎日の食のこだわり「島根米」について、丸山達也県知事がふるさと自慢の一つである「島根米」について、実際に「島根米」を食べながら想いを語っていただきました。

新TVCMは、BSテレビの「生たまごBang!」で放送中です。他にもJ Aしまね公式YouTubeにアップしています。囲炉裏を囲みながらの撮影で、どこか懐かしさのあるTVCMとなっておりますので、ぜひご覧ください。

また、撮影当日には田中美佐子さんと丸山達也県知事に「つや姫」を贈呈し、島根米をPRしました。



田中美佐子さん（右から2人目）と丸山達也県知事（右から3人目）に「つや姫」を贈呈

島根県農協青年組織協議会とJ Aしまねは12月17日、松江市で意見交換会を開きました。J A役職員や同協議会、各地区本部の青年連盟ら43人が出席し、担い手育成と所得向上の2テーマに分かれ、日頃の営農活動での思いを伝えるなど、活発に意見を交わしました。

会では、盟友らが米価下落や販路拡大、営農指導の統一化、労働力確保など効果的な対策を要望しました。また、東西に長い地理を活かしたりレー出荷の提案など、地区本部の枠を越えた農業振興についても意見を交わし、J Aは「メロンやトマトなどのリレー出荷に取り組んでいる。営農指導や物流など各関連部署と連携し進めていきたい」と回答しました。

同協議会の草野拓志会長は「J Aと青年部がしっかり協力しあい、新しい時代に進んでいける農業の実現を目指していきたい」と話しました。



意見に答える石川組合長（右から3人目）



意見・要望を伝える草野会長（中央）

J Aしまねと松江エクセルホテル東急は、松江市の同ホテルで、「クリスマススイーツ&お米・冬野菜料理フェア」を12月11、12日の2日間限定で開催しました。コロナ対策のもと、2日間で240の方々に楽しんでいただきました。

2019年から開始した同ホテルとのタイアップは「島根ぶどう」から始まり、西条柿やアールスメロンなど、年々品目を増加し企画しています。今回は初めて県産米「きぬむすめ」とのタイアップが実現し、J Aから「きぬむすめ」や県産米の米粉、富有柿、県オリジナル野菜「あすっこ」、白ネギ、ブロッコリー、カリフラワー、キャベツを提供。当日は「ライスつくねバーガー」「米粉入りバンズのハンバーガー」、あすっこや白ネギ、カリフラワーをたっぷり使用した「冬野菜のピザ」などの料理が並びました。

会場内には、提供した品目の販促ポスターなどを掲示し、来場者に県産品をPR。企画を担当したJ A本店米穀課の福田職員は「消費拡大につながるありがたい企画。今後も継続的に企画し、島根米の美味しさを広めていきたい」と話しました。

毎回好評のタイアップ企画は、現在、県産イチゴを使用したスイーツフェアの開催を計画中。今後も県産品の消費拡大・PRに向け、楽しい企画を計画していきます。



県産品をPR



提供した米や冬野菜をふんだんに使用した料理

## 総代代表者らとの意見交換会を実施 ウェブ形式で活発に意見を交わす

JAしまねは12月3日、総代代表者らとの意見交換会を開きました。ウェブ形式で開催し、各地区本部の総代代表者ら26人が参加。JA役員が上期事業概況や次期中期経営計画、事業改革の進捗状況などを報告しながら、総代代表者と活発に意見を交わしました。

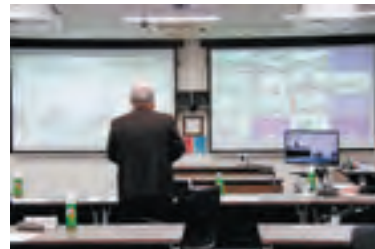
意見交換会では、総代代表者が米価下落対策による農家支援や園芸関連施設の拠点集約化に伴う集荷運賃の負担軽減などを要望。また、生産振興と消費者理解につながる情報発信を求めたほか、事業所の再編によるサービス低下や組合員離れを危惧する声も上がりました。

石川寿樹組合長は「早め早めに事業改革を進め、組合員の理解を得ながらしっかりと取り組んでいきたい」と話しました。

当JAでは、JA運営に関する概況を伝え、組合員の意見や要望を聞きとり、経営に反映させようと、年に2回意見交換会を開催しています。(今年度1回目は6月に開催)



意見に答える石川組合長



意見交換会はウェブ形式で開催

## 子ども達に牛乳を 子ども食堂などへ牛乳を寄贈

JAしまねが会員でもあり、中国地域5県の酪農家から生産される生乳を乳業会社へ販売する中国生乳販売農業協同組合連合会は、県内の子ども食堂とフードバンクしまね「あったか元気便」に、賞味期限が長いロングライフ(LL)牛乳を寄贈しました。子ども食堂を運営している県内13の団体と、同フードバンクを通じて275世帯に合計1万4520本の牛乳を提供しました。



あったか元気便の春日代表(右)へ目録を手渡す元根部長

LL牛乳は、コロナ禍の中、需給緩和の影響を受け、同連合会が中国5県から集乳し製造。同連合会の会員である各県がLL牛乳を活用した消費拡大企画を行う中、JAしまねは「多くの子ども達に牛乳を飲んでほしい」と、県内の子ども食堂と同フードバンクへの寄贈を決めました。

1月12、14日に贈呈式を行い、12日に出雲市で活動する「高松ひまわり食堂」の飯塚正明代表に牛乳を、14日には同フードバンクの春日邦宣代表へ目録をJA本店畜産部の元根正規部長が手渡しました。

飯塚代表は「お弁当は栄養士がバランスを考えて作っている。プラス牛乳で子どもお母さんも喜ぶ」と話し、春日代表は「育ち盛り子ども達への素晴らしい贈り物をありがとうございます」と話しました。



高松ひまわり食堂の飯塚代表(右)へ牛乳を手渡す元根部長

## 直売所出荷までのコツとポイントを押さえたDVD完成!

JAしまねが関係機関と連携し、JA直売所出荷者向けに制作していたDVDがこの度完成しました。新型コロナウイルス感染拡大の影響で集合研修がしづらい中でも、出荷者が直売所で販売する農産物の品質向上や、安心・安全な商品提供、また農業所得の増大に向けたサポート活動を継続し、出荷者の意欲向上につなげることをねらいとしています。

内容は、「栽培指導篇」「商品づくり篇」「美味しまね認証篇」「加工品の衛生管理・食品表示篇」の4篇で構成。「栽培指導篇」では、農業のプロが農産物の栽培方法について実演を交えながら分かりやすくポイントを解説。「商品づくり篇」では、直売所へ出荷するための商品の包装方法・基礎知識や実際に出荷者が出演し、独自の技術やこだわりポイント等を紹介しています。また「美味しまね認証篇」と「加工品の衛生管理・食品表示篇」では、島根県の担当者が事例を交えながら丁寧に解説。それぞれ出荷者も登場し、取り組みについて紹介しています。

担当したJA本店販売戦略室の須山一室長は「産直活動は生産者の利益になるだけでなく、地域農業を振興し、地域社会に新たな雇用と賑わいを創り出している。このDVDを視聴していただき、更なる生産意欲向上に繋がることを期待している」と話しました。



完成したDVD

# 輝く50万パワー☆ しまねの女性部！

## 石見銀山女性部

地域のみなさんや、  
女性部員が元気になる  
楽しい活動を行っています

石見銀山女性部は、大田市にある13の支部378名で、活動をしています。

今年度も次世代を担う子どもたちに地元で採れるものを知り、おいしく食べてほしいという思いで、丁寧に皮むきをしたフキ、サトイモ、栽培したかぼちゃを学校給食へ提供しています。

また、新たな取り組みとして、部員からの要望によりJAの農業機械課職員を講師に迎え、草刈り機の正しい使い方等の講習会を行いました。その他、クリスマス時期に合わせ、クリスマスケーキ作りを行い、思い思いに飾りつけをしたケーキを各自が持ち帰り家族で美味しくいただきました。

私たち石見銀山女性部は、これからも地域を元気にする活動を行い、コロナ禍の中、思うような活動ができていない時期もありましたが、今後はそれぞれで感染対策をとりながら、できることから活動をしていきます。



## 一所懸命青年連盟

## JAしまねやすぎ青年連盟

地産地消に取り組み、  
農業を通じて、  
地域に貢献していきたい

JA YOUTH

えんどう のぶひこ  
遠藤 暢彦さん



JAしまねやすぎ青年連盟（以下、農青連）に加入している遠藤暢彦さん（44）。子どものころからものづくりが好きで、建物の設計という形で夢を叶えましたが、40歳を前にもう一度自問し「自分の手の中から生まれるものづくりに向き合いたい」という素直な気持ちから就農を決意。安来独自の就農パッケージ制度や先輩1ターン者の存在、安来のいちごの美味しさが決め手となり、広島県から1ターンしました。

昨年9月に高設栽培のハウス2棟で独立就農をスタート。減農薬・天敵利用など環境負荷が少ない栽培方法や温度センサーなどのスマート農業を導入し、省力的かつ効率的な管理体制を構築しています。今期は8品種のいちごを栽培し、多品種による収益化を目指しています。

農青連には同じ作型の先輩盟友が多く、経験の共有が日々の生産活動に役立っています。いちご以外を栽培する盟友からも、新たな情報を得ることができ、農青連を通じて良い刺激を受けています。

美味しい！と喜んでもらえるものを自分の手で作れることにやりがいを感じる遠藤さん。「一人でも多くの方に安来のいちごを知ってもらい、食べてもらえる機会を創出したい」と意気込みを語りました。





# あなたもチャレンジ! 家庭菜園

## ルバーブ

香気と酸味のあるジャムを楽しむ

ルバーブは特有の香気と酸味のある葉柄を利用する永年性の野菜です。太くて多汁質の葉柄は、ジャム、パイなどに利用しますが、葉身にはシュウ酸が多く含まれるので食用にできません。和名は食用大黄といい、漢方薬のダイオウと同属の植物で、原産地はロシア南東部からシベリア南部とされ、冷涼な気候を好みます。

### 品種

世界的には数十品種ほど栽培されていますが、「ビクトリア」(藤田種子など)は草勢が強く収量の多い品種です。

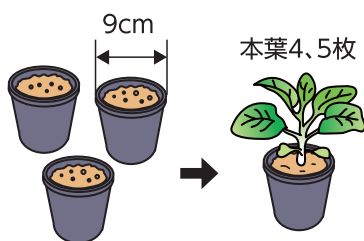
### 育苗

幼苗期の除草作業などを考慮して育苗するとよく、ハウスを利用し、2、3月に3寸ポットに4、5粒の種をまきます。その後間引きをして1本立ちにし、5月ごろまでに本葉4、5枚の苗に仕上げます(図1)。

### 畑の準備

植え付け2週間前に1平方m当たり苦土石灰200gを全面にまいて、よく耕しておきます。植え付け溝は畝幅120cmとし、幅20cm、深さ20cmに掘り下げます。元肥は溝1m当たり堆肥を2kg、化成肥料(NPK各成分10%)100g程度を施し、土を戻します(図2)。

図1 育苗



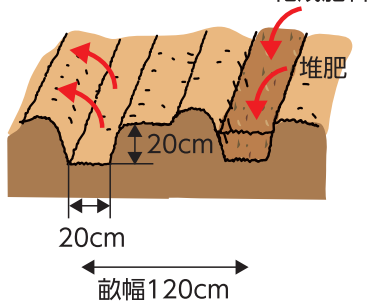
### 植え付け・追肥

大型野菜のため、株間を60cm程度に取り、苗を植え付けます(図3)。植え付けの年は、夏の初めと終わりに、溝を切って畝1m当たり化成肥料50gを与えます。翌年からは、冬(萌芽くぼう前)に畝1m当たり堆肥1kgと化成肥料100gを施用し、その後は初年度と同様に追肥をします。

### 収穫

初年度は収穫しないで、2年目から収穫を始めます。収穫法は30~50cmに伸びた葉柄を基部より手でかき取り、葉身は切り捨てます(図4)。一度に採葉し過ぎないように、次回は1、2週間後に収穫します。収穫期は5、6月で、収穫期間は2カ月程度にとどめておきます。

図2 畑の準備



### その他の管理

越冬した株が早春に萌芽し、その後、花茎の伸長(とう立ち)が始まりますが、開花・結実するとその後の生育が悪いため、花茎は早めに手で除去します。敷きわらは、泥はねを防ぎ、盛夏の干ばつ対策になります。なお、5、6年たつと草勢が衰えてくるので、植え替えをします。萌芽前の冬に掘り上げ、切り離す株に芽が付くように縦に切断し、株分けをします。

図3 植え付け

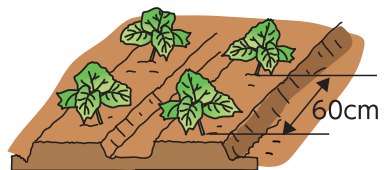
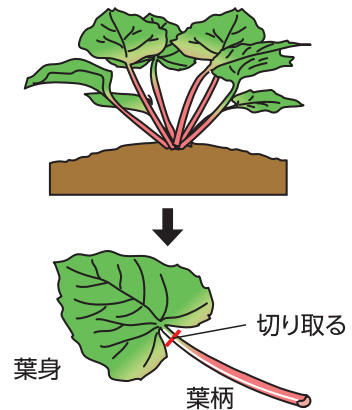


図4 収穫



園芸研究家 成松 次郎

※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています。

## 理事会情報 (12月22日開催)

### 【協議事項】

- ①令和3年度補助事業の実施について
- ②第3次農業戦略実践3ヵ年営農計画の策定について
- ③令和3年産島根米生産者経営継続支援の実施について
- ④令和3年産島根米の追加金単価について
- ⑤信用事業方法書(為替取引)の一部改正について
- ⑥第3次中期経営計画の概要説明資料について

- ⑦賤称語記載問題に関する「事象総括書」の提出について
- ⑧大口貸出について
- ⑨雲南地区本部「訪問介護事業」「指定障がい福祉サービス事業」の廃止・事業譲渡および運営規程等の廃止について

(紙幅の関係上、報告事項は省略いたします)

# 令和3年度第2回西いわみ地区本部 総代説明会の開催

J Aしまね西いわみ地区本部(本部長田村清己)は、12月1日益田市立市民学習センターで令和3年度第2回地区本部総代説明会を開催しました。

説明会の内容は地区本部の「事業概況等について」、「店舗再編について」、「役員選考について」などを総代のみなさまにご質問いただきました。

総代のみなさまからいただきました主な質問は以下のとおりです。



**Q** 資料にある支店再編については、ここから考えが変わることはないのか。

**A** 将来にわたり組合員とともに持続可能な経営基盤を確立するためには、一定の資金量にまとめた店舗再編に取り組む必要があり、十分に検討してきたものです。

また、コロナ禍の中、リモート設備も進みATM機能の向上にも取り組んでおります。今後はデジタル化の急速な進展にも対応してまいります。事業所化となりましてもかなりの業務は対応できると思いますので、引き続きご利用をよろしく願います。

**Q** 支店再編による人員整理で中堅ベテラン職員が去り、頭数だけ揃えた職員だけでは無理がある。組合員と職員の個々の繋がりは大切な事で重要なことであり、そこを考えるといく必要があるのでは。

**A** ご意見のとおりと思います。店舗再編の為に人員整理する考えはありません。地域の実情に応じた配置を行います。

**Q** 役員選考については、人数を揃えれば良いというものではない。

**A** 責任の重さをしっかりと感じていただける方を皆さま方から選出いただき、様々な意見を今後もよろしく願います。

**Q** ヘルシー元氣米の価格は1,000円高い感覚があり、出雲ではつや姫が1,100円くらいで店頭に並んでいた。津和野のスーパーでも今はコシヒカリが並んでいない状況であり、今後どのように対応しているのか。

**A** ヘルシー元氣米は、平成15年より本格的栽培に取り組み、台湾輸出等販売拡大に取り組みますが、近年生産者の減少に伴い、生産数量も減少しています。このような中、生産現場では、県内統一資材を厩に活用しコスト低減につとめています。

また、ヘルシー元氣米としてのブランドの維持、ふるさと納税返礼品等、優位性を持った消費拡大に取り組みでまいります。

**Q** 4月から窓口振込手数料が上がり、高齢者には操作が難しいため窓口で手続きをすることとなる。取りやすいところから手数料をもらうという考えではないか。振込手数料でどれだけ儲けを見込んでいるのか分かれれば教えてほしい。

**A** 振込手数料改定によつての儲けは見込んでいません。窓口の事務負担軽減のため他の金融機関も実地されており、時代の流れとして上げざるを得ないものです。ATMでの操作については、支店職員に言っ

ただければ丁寧に指導しますし、一度登録をした振込先は次回以降スムーズに取引ができますので、ぜひご利用ください。

**Q** 前回の総代選挙において、女性総代を増やす取り組みをされ、女性枠が増えたと思うが、実際には名前だけの女性総代もいる気がしている。今後はこのような体制を続けていくのか、それとも地区の総代数割合に併せて女性総代を設定していくのか。

**A** 女性総代の割合は各地域の組合員の取り組みのおかげで3%から16%に増えました。これは女性の意見を聞いて、事業に活かさなければならぬということによるものです。今後は、

女性総代を対象とした研修会や各種会合を予定しておりますので、ぜひ出席して意見をいただき、その意見を事業運営に活かして行きたいと思っております。





# まちむらネットワーク

## 第47回みどりを守る 児童画コンクール



**島根県知事賞**

「ぼくのえのこ」  
吉賀町立六日市小学校  
上山 瑛大

上山 瑛大



J Aしまねが主催する第47回「みどりを守る児童画コンクール」の受賞者が決まり、島根県知事賞に吉賀町立六日市小学校1年生の上山瑛大さんの「ぼくのえのこ」が選ばれました。このコンクールは、島根の子どもたちが、身近にある「みどり」をテーマにした図画教育を通じて、地域の農業に関心を持ち、食の重要性と農業・農村が果たす多面的な働きを知ることを目的としています。

西いわみ地区本部管内の小学校からは14校が参加し、72点の応募があり、上山さんの他、5点が入選し、学校奨励賞には津和野町立木部小学校が選ばれました。



## 第43回みどりをまもる作文コンクール

J Aしまね女性部が主催する自然、環境、農業、食料、地域行事等に関心を抱くことを目的とした「第43回みどりをまもる作文コンクール」の受賞者が決まりました。西いわみ地区本部管内の小学校からは3校が参加し、銀賞には益田市立匹見小学校5年生の湊川征丸さん、銅賞には吉賀町立六日市小学校4年生の萬行椛恋さんと益田市立都茂小学校2年生の大谷董さんが選ばれました。その他、4点の作文が入選しました。



**銀賞**

**命の価値**

益田市立匹見小学校 湊川 征丸

ぼくの住んでいる所には、匹見川があります。この川でぼくは家族や友達と一緒に毎年川遊びをしています。水はすき通っていて、とてもきれいな川です。お父さんと釣りに行ってヤマメを釣ることもあります。匹見川はふるさとの大切な川です。ぼくは夏休みに「タマソン川」という本に出会いました。最初は、「タマソン川ってなに？」と不思議に思いました。実は、タマソン川は、この本の作者山崎充哲さんの実家の近くの多摩川のことです。この川は昔「死の川」と呼ばれるほど汚く、外来魚がたくさんいました。日本には絶対ないピラニアやガーパイクなどです。まるで「アマゾン川」のようです。だから「タマソン川」というあだ名がつけられました。

外来魚が川にいると、もともと日本にいる魚たちが食べられたりして、川の生態系が壊されてしまいます。しかし、外来魚にも命があるのだと山崎さんは思いました。日本の魚たちが危険になると

はいつても、また生きている命を処分してしまうことが、山崎さんにはつらかったのです。そこで山崎さんは「お魚ポスト」を設置しました。「お魚ポスト」とは、飼いきれなくなった外来魚を保管するところなんです。山崎さんはもともと住んでいる魚だけでなく、外来魚の命も大切にしたいと思ったのです。

下水のえいきよで汚れてしまっている多摩川でしたが、下水処理場がいくつもできてきれいになっていきました。山崎さんがきれいになった多摩川を調査すると、アユやスナヤツメなどきれいな川でしか住めない魚たちも見つかるようになったそうです。匹見川では当たり前のようにいる貴重な魚、だったということがわかりました。

匹見川も「ミ」がたまったりして汚れていってしまうと、アユが住めるくらいきれいなところも、ヤマメが住めるところもなくなってしまう。こんなことが起こるとヤマメやアユが匹見川に1匹もいなくなります。自分の大好きな匹見

川がそうなるってしまつのはいやです。ぼくはこうならないためにも山崎さんのような取り組みを目標にして川の問題を解決したいです。でも、ぼくができることは何があるでしょうか。今きれいな匹見川の未来を守るために小さなことから始めていきたいと思っています。地域の人たちにこれまで以上に匹見川の魅力を知ってもらうためにポスターを作ったりしていきたいです。でもそのためには、ぼくがもっともって匹見川の魅力を知っていかないとけません。ぼくの町の自まんの匹見川。何十年たっても守っていけるようにできることから始めていきたいです。





銅賞

## 全国で一番おいしいお米選手けん

吉賀町立六日市小学校

萬行 柁恋

今年の夏休みの自由研究は何にしよう。そつなやんでいた時ひいおじいちゃんから電話がかかってきました。

「今年もおいしいお米を送るから。」

と言っているのを聞いて全国で一番おいしいお米は何だろうとふしぎに思いました。さつそくお米について何を調べようか考えてみました。おいしいお米についてだけでなくふだんあたり前に食べているお米がいつどうやって作られているのか、今と昔のお米の作り方にちがいはあるのか、各県のお米についてなど調べてみることにしました。まず1つ目は昔と今のお米の作り方のちがいです。現在では、田植え機やコンバインといった大型の機械を使って農作業したり、カントリーエレベーターのような最先達の施設でお米を乾燥貯蔵したりしています。しかし、昭和のなかばまでほとんどの地域で手作業による農業が行われていた事を知りました。2つ目に各県のお米の作り方のちがいで調べてみました。北海道や東北地方では4月から10月くらい、沖縄では1月から7月にかけて、地域によっては7月から12月の2回お米が作られている事が分かりました。しかし、日本でお米の生産量1位の県は新がた県でした。どうして年に2回もお米を作るのに生産量が1位でないのかふしぎに思いもう少し調べてみることにしました。沖縄では、平均気温が約23度とあたたかく、台風や病害虫の発生が多く収量が少ないそうです。一方新がた県では、平均気温が13度で降水量も多くお米が育ちやすいかんきょうだそうです。おいしいお米を作るには、気温や降水量がとても大切な事が分かりま

した。そして3つ目に各県のお米20種類を食べくらべてみることにしました。コシヒカリやあきたこまちなど順番にたいて家族で食べくらべてみました。もっちりしたお米やしつかり歯ごたえがあるお米もあって、順位が決められないくらいどれもおいしかったです。

お米の事を調べてみて、気温や水の大切さ、お米が出来るまでにはたくさんのお米がある事におどろきました。今年の夏休み中も気温が35度をこえる日が多かったり、全国でも沢山雨が降りました。吉賀町でもひんないほうが出るくらい何日も続けて雨が降り、川の水もギリギリまでふえました。この様な天気が続いてしまつと、おいしいお米が食べられなくなるのではないかと不安になりました。

おいしいお米をこれからも守っていくためには地球温暖化を防ぐ事がとても大切だと思えます。私たち一人一人がエアコンの温度やこまめに電気を消すなど電気の使い方や節水、買い物にはエコバッグを持参するなど、みんなでお米を付けていくことが大事です。このおいしいお米が未来の子どもたちまでずっと食べ続けられるように私にも出来ることから気を付けていきたいです。



銅賞

## がんばったやさいのおせわ

益田市立都茂小学校

大谷 董

生活科のべんきょうで、やさいのおせわをしました。やさいのは、地いきのはたけの先生このさんから教えてもらいました。うえたやさいは、ミニトマトときゅうりとピーマンとなすびとごもろこしです。

ミニトマトはどんなおせわをしたかというと、わきめとりや水やりをがんばりました。ミニトマトのはっぱをのべてみるのと、食べるときのミニトマトのにおいがしました。はっぱからも同じにおいがするので、びっくりしました。

きゅうりは、水やりをがんばりました。

「水が足りなくなるときゅうりがまがるよ。」とこのさんが教えてくれました。2年生のみんなできょう力して水をあげたので、大きなおいしそうなきゅうりができました。教しつでみんなでおせわしたり、ほうちょうで切つて学校のみんなにくばつたりしました。家にももつて帰つて食べました。みんなおいしいとよろこんでくれたので、うれしかったです。きゅうりがあげられなかったけど、学ごうの先生も、おいしそうだからほしがつてました。お

せわでほかにも大へんだったのは、たくさん虫にかまれたり、あつくてあせがたらだらながれたり、へびやかえるが出てきてこわかつたりしたことです。

とうもろこしは、大きいのをとるために、1つだけのごしました。これも、このさんが教えてくれました。とつたまた小さいとうもろこしは、かわをむいたらペコーンでした。ペコーンは、おうちにもつて帰つてゆでて食べました。友だちのれいじくんはバターやきにしたと言つていて、その食べ方もいいなと思えました。

ほかにも6月になつてからさといもや、サツマイモをうえています。まだしゅうかくしてないのでどんなサツマイモになるか楽しみです。大きいのがとれてほしいです。





# まちむらネットワーク

## お米で調理実習

津和野中学校は12月1日、西いわみ地区本部の青木和憲理事が所有する水田で9月下旬に収穫した「きぬむすめ」を使い、カレーライスとハヤシライスを作りました。

同中学校の生徒は「稲刈り体験したり米を頂くことがうれしく、感謝の気持ちを込めてお米をおいしく食べる事が出来た」と振り返り食事をしました。



## 女子大卒業式&料理教室

JA女子大学西いわみ校は12月10日、第6期生の卒業式を開催しました。学長を務める同地区本部の田村清己部長や西いわみ女性部の元岡タツ子部長が祝辞を述べ、卒業証書を手渡しました。また同日には下本郷町のふれあい会館で大畑美里管理栄養士を迎え料理教室を開き、握りずしや以前のカリキュラムで加工した味噌汁をみそ汁にして食べました。



## 島根県家の光大会で活動発表

JAしまね主催の、第22回島根県家の光大会が、本店と島根県東部・中部・西部地区の3会場をWEBでつなぎ12月3日に開催されました。

西部地区の代表で、女性部下本郷ブロックの福原智恵美氏が『家の光』と歩む地域の「和」と題した活動を発表されました。





## 空港で益田市の名産品を プレゼント

萩・石見空港で益田市の名産品をPRしようと空港利用者にプレゼントしました。

12月14日、益田市柚子産地づくり推進協議会(会長 斎藤正明)の14名が冬至用ゆず風呂セットとゆずを使用したチョコレートとを益田市のパンフレットと合わせて搭乗者に渡しました。

12月28日には鎌手ふるさとおこし推進協議会(会長 川崎友弘)とJA鎌手水仙部会(部会長 両見勝)と鎌手小学校3・4年生16名がラッピングしたスイセンを搭乗者に渡しました。



## 「田んぼアート米」をプレゼント

JAしまね津和野支店(支店 長芝田剛)は12月25日、JR山口線津和野駅と新山口駅間を運行するSL「やまぐち号」の乗客に、西いわみ地区本部の青木和憲理事が所有する水田で収穫した新米「きぬむすめ」2合を津和野町の紹介パンフレットと共に手渡ししました。

「津和野町へようこそ D L『田んぼアート米』を食べて下さい」というポスターを掲示し、地元産の米の良さやSL「やまぐち号」を末長く愛してほしいと思いを込め観光客やSL愛好家にプレゼントしました。



## 来店感謝デーを実施

西いわみ地区本部管内の全支店では、年金支給日である12月15日に地域の組合員・利用者の皆様に日頃の感謝を伝えることを目的に来店感謝デーを開催しました。

来店者の方々には各支店が用意した地元産の卵や花を感謝を込めて手渡ししました。



ご来店ありがとうございました!!



## 女性部生活研修開催



下本郷・美都ブロック



六日市ブロック



日原・柿木ブロック



安田・北仙道・鎌手ブロック

J A西いわみ女性部（部長元岡タツ子）は12月7日～8日の2日間、部員の親睦と交流を目的に、生活研修を行いました。管内の女性部部員ら70名の参加がありました。J A共済ふれあいの集いを活用し、玉造温泉ホテル玉泉で、「笑い与健康教室」を開催しました。講師に落語家、林家久蔵氏を招き、本格的な落語の迫力に圧倒されました。

## 女性部西益田ブロック活動開始

J Aしまね西いわみ女性部西益田ブロック（ブロック長松田美穂子）は、西益田管内の女性を対象に定期的に集まり、ハム作りやワッフル作りなど、楽しい活動を企画しています。

西益田管内の女性の方で、興味のある方は、支店までご連絡ください。

問い合わせ先

西益田支店

電話0856-251-2504

## 米一握り運動の実施

J Aしまね女性部では、新型コロナウイルス感染症拡大により生活に影響が出ている学生たちを支援しようとして、11月に女性部員が米を持ち寄り県内のこども食堂・フードバンク・大学等に寄贈する「米一握り運動」を行いました。西いわみ女性部からは150kgの米を寄贈しました。





## 西いわみ農青連 の意見交換会

J Aしまね西いわみ青年連盟益田支部（委員長中島貴博）と匹見支部（委員長宮川純平）は12月7日、西いわみ地区本部で匹見支部の盟友でもある河本亮益田市議会議員と意見交換会を開催しました。高騰する資材費や燃料費への懸念、鳥獣対策など、農家の抱える課題や今後取り組んでいくことを共有しました。



## 益田市農業関係政策・予算に 関する提案・要望書の提出

益田市農政会議（会長又賀保）とJ Aしまね西いわみ地区本部は12月15日、山本浩章益田市長と、河野利文同市議会議長に「令和4年度益田市農業関係政策・予算に関する提案・要望書」を提出しました。

又賀会長は米価下落の影響による対策や獣害被害対策を要望し、山本市長からは「県と国に加え市長会とも連携し対策していく」、河野議長からは「危機管理を徹底し、議論していく」とお応えいただきました。



## 令和3年産 メロン出荷反省会

J Aしまね益田メロン部会は12月17日、J Aしまね西いわみ地区本部で令和3年産メロン出荷反省会を開催し、令和3年産の実績報告や次年度に向けた課題を共有しました。

本年産の出荷実績は612トン（前年対比102・5%）、販売金額35,264万円（同比109・2%）となりました。また、優績者表彰では、夏作の部は渋谷記幸さん、秋作の部では金山千年さんがそれぞれ受賞しました。



## 日原「鮎雑煮」 NHKで紹介

NHK松江放送局から依頼があり、「しまねっとNEWS610（NHK総合）月～金曜日18時10分～19時 島根県内放送」の「味力発見！しまねの食（しまねのお雑煮）」で女性部日原ブロック（ブロック長中島恵子）が「鮎雑煮」の取材を受け、令和3年12月21日放送されました。

今後とも「しまねっと」では、地域の皆様の出演があるかもしれませんので、ぜひご視聴ください。







西いわみ地区本部からのおしらせ

# 西いわみ地区本部 自己改革の取り組み

## 交通安全川柳 表彰式

益田地区安全運転管理者協会が主催する「交通安全川柳」で西いわみ地区本部共済課・瀧川怜職員の応募した川柳が最優秀作品に選ばれ、12月17日に益田警察署で開催された表彰式にて当協会の大畑勉会長から賞状を受け取りました。瀧川職員は「この川柳を通して、自分自身が安全運転を励行するのももとより、組合員・利用者の皆様に安全運転を心掛けていただけるようなお声がけをしていきます」と述べました。

JAではこれからも自己改革実現のため、皆様から頂いたご意見をできることから確実に実施してまいります。



最優秀作品

## ハンドルを握れば触れるなスマートフォン

### 3月の無料年金相談会～お気軽にご相談を～

年金定期便、年金手帳、印鑑、裁定請求書、年金証書等をご持参いただきますと、より具体的な相談ができます。はじめての方や、現在受けている年金に疑問をお持ちの方もお気軽に相談でき、秘密は固く守られます。どうぞ、お近くの会場にお越しください。

3月の年金相談会

西いわみ地区本部益田中央支店金融課  
年金相談センター (0856-22-8680) は、  
平日(8:45～17:00)いつでもご相談いただけます。

3月17日(木) 益田東支店

14:00～18:00 JA年金相談員 ※日程・社会保険労務士は変更になる場合があります。

### お題「受験生」

# 読者の川柳

4月のお題は「新学期」です  
ご応募お待ちしております



# にしいわみひろば

- |                                  |                                  |                                 |                                     |                                    |                                  |                                 |                                |                                  |                                 |                                 |                                    |                                      |                                     |                                |                                 |                                 |
|----------------------------------|----------------------------------|---------------------------------|-------------------------------------|------------------------------------|----------------------------------|---------------------------------|--------------------------------|----------------------------------|---------------------------------|---------------------------------|------------------------------------|--------------------------------------|-------------------------------------|--------------------------------|---------------------------------|---------------------------------|
| 絵馬に書き 合格祈願の 受験生<br>(益田市 大谷 恭子さん) | 合格の 知らせ待つ身の 受験生<br>(益田市 喜村 信江さん) | 一夜漬 それでは駄目よ 受験生<br>(益田市 梅津 穂さん) | 受験生 サクラサクまで くじげずに<br>(益田市 佐々木いと子さん) | 目をこすり ねるにねれない 受験生<br>(益田市 大久保菊江さん) | 家族皆 ピリピリさせる 受験生<br>(益田市 村上登美子さん) | 受験生 忘れないでね 受験票<br>(益田市 両見かすみさん) | 大昔 受験合格 夢に見る<br>(益田市 小笠原かよみさん) | 受験生 運ではないよ 努力だよ<br>(益田市 西坂 藏人さん) | 受験生 司法試験 合格 孫娘<br>(益田市 初山 敏子さん) | 合格を祈る はちまき 受験生<br>(津和野町 大井 守さん) | 頑張るぞ いねむりしてる 受験生<br>(津和野町 豊田 往野さん) | ハチマキで 負けるな勝ち取れ 受験生<br>(津和野町 大羽 克巳さん) | 受験生 お守り・絵馬に はげまされ<br>(津和野町 中井富美子さん) | 孫息子 合格祈る 受験生<br>(津和野町 廣田美代子さん) | 受験生 固く誓った 心の和<br>(津和野町 古山 包子さん) | 母と子も 教科書開き 受験生<br>(吉賀町 村田 綾美さん) |
|----------------------------------|----------------------------------|---------------------------------|-------------------------------------|------------------------------------|----------------------------------|---------------------------------|--------------------------------|----------------------------------|---------------------------------|---------------------------------|------------------------------------|--------------------------------------|-------------------------------------|--------------------------------|---------------------------------|---------------------------------|

川柳「受験生」の投稿数 津和野町9通、吉賀町1通、益田市13通

### 川柳 応募方法

●葉書に 川柳、住所、氏名、電話番号をご記入ください。●締切 令和4年3月10日(当日消印有効)  
●あて先 〒698-0024 益田市駅前町15-1 JAしまね 西いわみ地区本部 企画総務部 ふれあい課

## 水 稻

## 令和2年産島根米の精算結果について

J Aしまねでは、生産者の皆様から出荷いただいた「令和2年産島根米」を以下の考え方によって、買取手法を取り入れた会計管理を行っています。

1. 集荷数量が確定する6月末までに販売した残数をJ Aが時価相当額で買い取る。
2. 出荷時の「仮単価」と、12月の「追加金」の2段階によるお支払いに加え、上記1をもって精算を約1年に短縮する。
3. 販売代金・経費の情報開示による透明性の確保と端額を除き全額精算する。

つきましては、6月末までの販売分について会計管理（共同計算方式）を行った結果、精算可能財源が確保されましたので、以下のとおり最終精算金をお支払いするとともに、精算概要についてご案内申し上げます。

(税込)

収入・支出項目		単 位	本 店	地区本部	合 計
販 売 数 量		トン	1,582.6	543.4	2,126.0
収 入	販売代金	円/60kg	14,343	14,317	14,336
	その他	//	209	245	218
	合 計 A	//	14,552	14,562	14,555
支 出	仮単価・追加金支払	//	13,182	13,244	13,198
	流通・保管等に係わる経費	//	616	592	610
	事故処理経費	//	0	0	0
	手数料	//	17	307	91
	生産・集荷・販売等に係る経費	//	128	66	112
	需給調整経費	//	0	0	0
	監査委員会費用	//	2	1	1
	その他	//	70	82	73
合 計 B		//	14,016	14,292	14,087
収入-支出 C=A-B		//	536	269	468
地区本部への精算 D		//	450	0	335
共計事業預り金残高 E=C-D		//	86	269	133
翌年産共計繰越 F		//	0	0	0
最終精算金 G=E-F		//	86	269	133

※四捨五入のため、内訳と合計が合わない場合があります。

○最終精算振込日 令和3年12月28日

## 管内米穀生産者の皆様へ お知らせ

## 令和4年産米穀出荷予約申込み受付を始めます

J Aしまね西いわみ地区本部営農経済部米穀課では、令和4年産米穀出荷の予約申込み受付を始めます。

J Aに今まで出荷をされたことの無い方でも出荷の予約申込みができます。

**出荷予約がある場合と無い場合で出荷時のお米の単価に差が生じます。**

この機会にぜひJ A出荷のご検討をお願い申し上げます。

申 込 期 限：**令和4年3月25日(金)**

申込受付先：J A営農センターまたは最寄りのJ A各支店、経済センターまで

お問い合わせ先：J Aしまね西いわみ地区本部 営農経済部米穀課 TEL:0856-23-1911 FAX:0856-24-0453

◎申込書にご記入いただいた個人情報等は、米の出荷、販売、対策事業等の利用目的以外には使用致しません。



まかせて安心！お米はJAへ!!



# 西いわみ地区本部からのお知らせ

## 1月西部子牛市場成績 (税込)

(単位: 円・kg)

市町村	性別	頭数	最高	最低	平均	平均体重
益田市 (益田)	雌	40	821,700	225,500	579,040	264
	去勢	49	1,009,800	471,900	784,392	301
	計	89			691,050	284
益田市 (美都)	雌	2	684,200	546,700	615,450	273
	去勢	1	617,100		617,100	290
	計	3			616,000	278
益田市 (匹見)	雌	2	718,300	710,600	714,450	265
	去勢	4	785,400	654,500	746,625	282
	計	6			735,900	276
津和野町 (津和野)	雌	3	675,400	577,500	622,600	299
	去勢	0				
	計	3			622,600	299
津和野町 (日原)	雌	5	742,500	512,600	606,650	241
	去勢	2	974,600	820,600	897,600	304
	計	7			703,633	262
吉賀町 (柿木)	雌	2	552,200	278,300	415,250	258
	去勢	1	732,600		732,600	281
	計	3			521,033	265
吉賀町 (六日市)	雌	1	632,500		632,500	273
	去勢	0				
	計	1			632,500	273
西部市場 総合計	雌	77	821,700	225,500	590,645	277
	去勢	85	1,009,800	471,900	785,531	303
	計	162			690,465	291

## 1月の子牛市場

1月18日(火)に雌77頭、去勢85頭、計162頭の上場により、令和4年最初となる1月の西部家畜市場が開設されました。全国的に続く積雪により開催が心配されましたが、当日は日が陰り、時折雪が降るなど気温が低かったものの出荷牛の搬入等、事故もなく無事開催されました。今回は上場牛の日齢、発育等にややバラつきがあったものの、全国的な相場が堅調に推移していることなどから、平均価格が雌590千円(前回比110%)、去勢786千円(前回比100%)、計690千円(前回比103%)と堅調に推移し、特に雌では前回比55千円増となりました。次回の市場開設日は令和4年3月15日(火)、セリ開始時間は9時30分からとなっております。出荷を予定されている方は寒冷対策などをおこない、事故や疾病等無しよ、お願いします。

## 畜産



**JAしまね西いわみ 農機拠点センター**

# 春の農機フェア 開催

みなさまのお越しをお待ちしています。

令和4年 **3/11(金)・12(土)** **農機拠点センター**

時間 9:00~16:00 9:00~15:00 **益田市向横田町** お問い合わせ先 0856-31-5255

みなさまのご来場をお待ちしています。

# 春の 益田グリーンセンター 大感謝祭セール

**3/18(金)・19(土) 開催**

時間 9:00~17:00 9:00~16:00

**JAしまね益田グリーンセンター**  
益田市中吉田町1001-1 お問い合わせ先 0856-23-0908

## 税 益田税務署からののお知らせ

所得税の確定申告は **ご自宅でパソコン・スマホから!**

申告会場の受付時間は午前8時30分から午後4時までです  
土曜・日曜・祝日の執務は行っておりません

申告と納税は期限内に!

所得税及び復興特別所得税・贈与税の申告・納税は **3月15日(火)まで**

個人事業者の消費税及び地方消費税の申告・納税は **3月31日(木)まで**

便利で確実な振替納税をご利用ください

- 【令和3年分の振替日】
- 【所得税及び復興特別所得税】  
**4月21日(木)**
- 【消費税及び地方消費税(個人事業者)】  
**4月26日(火)**

### スマホから確定申告

#### 新型コロナウイルス感染リスク軽減

#### 1 密を作らない

感染症防止の観点から  
**確定申告会場の混雑緩和のため**  
会場への入場には「**入場整理券**」が必要です。  
※申告書など書類の提出のみの方は、入場整理券は不要です。

#### 2 入場整理券

入場整理券は、会場当日配付。  
LINEから、**事前発行**もできます。  
※国税庁LINE公式アカウントを友だち追加してください。  
友だち追加は **こちらから!**

#### 医療費控除もスマホから

#### 1 スマホ専用画面(国税庁HP)

給与所得、雑所得や一時所得がある方など、多くの方が**スマホ専用画面**をご利用いただけます。  
申告書の作成は**こちらから!**

#### 2 医療費控除の明細書が必要

医療費控除を受ける際は「**医療費控除の明細書**」の提出が必要です。  
「医療費のお知らせ」を添付すると明細書の記入を一部省略できます。  
令和2年分の確定申告からは「**医療費の領収書**」の添付又は提示による申告はできません。

※不動産の売却や贈与税の申告相談を希望される方は、担当者が従事している3月1日から3月15日までの火曜日から金曜日にお越しください。

詳しい情報は **国税庁ホームページ** で **検索**

問い合わせ先 / 益田税務署 TEL(0856)22-0444(代表)

おさいのカード会員様へ  
**優待割引**

**5%OFF!!**  
補聴器

**10%OFF!!**  
メガネ一式

JALしまね × **メガネの三城** メガネ・補聴器 巡回サービス

JOA 日本聴覚技術者協会  
**SS級 認定眼鏡士**

ATA テクニード協会  
**認定補聴器技能者**

クレー工店長 狩野 昭弘

**【補聴器なんでも相談会】**  
補聴器って何が違うの？役に立つの？  
ご相談のみでも大歓迎！！お気軽にどうぞ。

お求め安く高性能！！

らくみみ  
MKシリーズ

メガネの三城 浜田店から  
三城のサービスをお届けします！！

全国チェーンだからいつでも安心価格。  
店に無い商品もお取り寄せ出来るかも？  
お問い合わせだけでもどうぞ。詳しくは  
【**バリミキ オンライン**】検索

## 令和4年3月の巡回日程

日	月	火	水	木	金	土
		1 大安 美都支店 9時～12時	2 赤口 匹見支店 9時半～13時	3 辰引 津和野経済 9時半～13時	4 戌良	5 仏滅
6 大安	7 赤口	8 先勝	9 辰引	10 戌良	11 仏滅	12 大安
13 赤口	14 先勝 西益田支店 9時～12時	15 辰引 美都温泉 (湯元館内) 9時～14時	16 先勝 匹見支店 9時半～13時	17 仏滅 柿木経済 9時半～13時	18 大安 益田(展示会) グリーンセンター 9時～17時	19 赤口 益田(展示会) グリーンセンター 9時～16時
20 先勝	21 辰引 春分の日	22 先勝	23 仏滅	24 大安	25 赤口	26 先勝
27 辰引	28 先勝 益田中央支店 9時～13時	29 仏滅 日原経済C 9時～13時	30 大安 六日市経済 10時～13時	31 赤口		

**お手軽 メガネ一式**  
UVカット薄型単焦点レンズ付き  
(運転用、お手許用に) 税込 **¥9,900~**

Made In Japan  
**鯖江製 メガネ一式**  
UVカット超薄型・運転用、室内用、  
遠近両用レンズを選んで 税込 **¥19,800~**

☆お気に入りのメガネが眠っていませんか？  
**レンズ交換承ります**  
UVカット超薄型・運転用、パソコン用  
遠近両用レンズを選んで 税込 **¥8,800~**

**【遮光眼鏡】** 暗く感じにくいのにまぶしさはしっかりカット

特殊な染料で作られたカラーフィルターレンズ



# 西益田支店 移転リニューアルのお知らせ

この度現在の場所から旧山陰合同銀行 西益田出張所への移転に向けて準備中です。引き続き組合員、利用者の皆様の期待に応えることができるよう精進いたしますので、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

令和4年  
**2/28(月)**  
**オープン**  
予定



**益田東支店  
移転リニューアルオープン**

JAしまね益田東支店は1月11日、遠田町にあるAコープラボ店の旧喫茶店に移転リニューアルオープンしました。

来店したお客様にはオープン記念として職員から粗品をプレゼントしました。

大庭伸次支店長は「周辺にはガソリンスタンドのJA-SS、Aコープラボ店、メモリアルセンターがあり、連携した取り組みも発信していき、利便性の高い支店づくりを行いたい」と述べました。



## 福祉事業の廃止についてのお知らせ

平素は、JAしまね西いわみ地区本部ふれあい福祉センターの運営につきまして、格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、西いわみ地区本部では平成21年3月に益田市乙吉町へ小規模多機能型居宅介護施設（にじヶ丘）を建設し、訪問介護事業（ヘルパーステーション）とともに多くの組合員、地域の皆様にご利用いただいたところですが、JAしまねとして運営上の理由により福祉事業を廃止する方針となりました。

この方針を受け、西いわみ地区本部では令和4年3月31日をもって福祉事業を廃止することとしました。長年に亘るご厚情に心から感謝申し上げますとともに、事情をご賢察のうえ何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

なお、今後は「社会福祉法人いわうみ会」(※)が事業を引き継ぎます。組合員、利用者の皆様におかれましては、地域の拠点となる福祉センターとして引き続き宜しくお願い申し上げます。

(※) 社会福祉法人いわうみ会

主たる事務所 島根県浜田市熱田町1227番地

主な事業内容 認知症対応型グループホーム、老人デイサービス事業ほか



調査・お見積  
**無料**

# 断熱 リフォーム 足元快適

家族みんなが  
安心・快適ね!!

発泡ウレタン  
施工

床下断熱

---

お問合せ・お申込みは・・・

**西いわみ地区本部 経済課** ☎ **0856-23-0914**  
益田市中吉田町1001-1

---

JA全農基本契約業者「株児玉商会」特約施工店

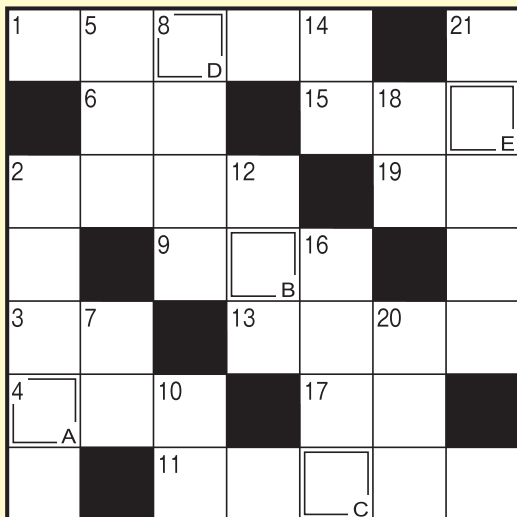
取扱業者 **株式会社 コタマサイエンス** **益田営業所** ☎ **0856-22-5390**

(本社)〒690-0048 松江市西嫁島2-8-23 (営業所)松江・江津・隠岐・鳥取・倉吉・米子・広島 **コタマサイエンス 株式会社** [www.kodama-s.co.jp](http://www.kodama-s.co.jp)



二重マスの文字をA~Eの順に並べて  
できる言葉は何でしょうか？

出題●ニコリ



答え

A	B	C	D	E
---	---	---	---	---

タテのカギ

- ②千客万来を願って飾る、動物の置物
- ⑤野球のチームをプレー人数からこういうこともあります
- ⑦大豆にはタンパク——が豊富に含まれます
- ⑧まつげに塗る化粧品
- ⑩坂本龍馬の出身藩
- ⑫エチルアルコールの——点は13度です
- ⑭地球表面のおよそ3割
- ⑯誇りや自尊心を意味する片仮名語
- ⑰競馬場ではラチともいいます
- ⑱ラグビーが盛んなポリネシアの王国
- ⑳母校から巣立ちます。——式、——アルバム

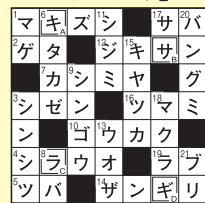
ヨコのカギ

- ①桃の節句に行く行事
- ②東京のソメイヨシノは3月末ごろ——になることが多いです
- ③唱歌『春の小川』でスマレやレンゲが咲いている場所
- ④イチゴ畑に防鳥——を張った
- ⑥腰を掛ける家具
- ⑨アラジンがこすると精霊が出てきました
- ⑪木枯し紋次郎がかぶっています
- ⑬甘い物よりお酒が好きです
- ⑮湯畑が有名な群馬県の温泉地
- ⑰忍者が指を組んで結ぶもの
- ⑲金づちで打ちます

応募要項

- 応募方法  
ハガキに、答え、住所、氏名、年齢、電話番号、本誌に関するご意見・ご感想を記入して、下記宛先にお送りください。
- 賞品  
正解者の中から抽選で40名（J Aしまね全体）の方に「農協全国商品券」をお贈りします。
- 当選者発表  
賞品の発送をもってかえさせていただきます。
- 宛先・締切

◆先月号の答え◆  
「キサラギ」



〒698-0024 益田市駅前町15-1  
J Aしまね 西いわみ地区本部 ふれあい課 「クイズ」係  
2022年3月4日（金）（当日消印有効）

・先月号は、西いわみ地区本部管内で82人の方からご応募いただきました。

川柳の広場

最優秀賞

蓑虫のかたちで春を待つ自粛

出雲市 北村 功様

選句者 島根県川柳連盟会長  
竹治ちかし先生

優秀賞

幾山河越えた手足が痛みだす

出雲市 堀江 英子様

野辺送り隣保も皆んな高齢者

安来市 斎藤美重子様

宍道湖の鮎の料理が待つ帰省

出雲市 大福 利彦様

佳作

頑張れと腰たいたたりさすったり  
マスクしてみんな仲良く年を越す  
耐えただけ春は沢山花笑う  
手も口も労わり合って来た仲間  
内緒だと聞いた話がそこかしこ

出雲市 柳井 伸幸様  
浜田市 前田 隆行様  
出雲市 小豆沢歌子様  
出雲市 小白金房子様  
浜田市 岩本 静代様

「家の光」でも俳句・川柳・詩・短歌を毎月募集しています。こちらへもぜひご応募ください！

「家の光」3月号 定価629円（ご購入は、お近くのJAへお問合せください）。



J Aしまねびよりは、皆様からの俳句・川柳を募集しています。締切は毎月14日必着です。（最優秀賞1句、優秀賞3句、佳作5句）3月号は俳句を募集します。1回のご応募につきお一人様3句までご応募いただけます。

応募方法

俳句または川柳、住所、氏名、年齢、電話番号を記入のうえ、ハガキ、FAX、Eメールのいずれかでご応募ください。  
※応募作品は自作で未発表のものに限ります。  
※応募作品の一切の権利は、J Aしまねに帰属するものとします。  
※受賞作品は地域名、氏名（または雅号）を掲載します。

あて先

〒690-0887 松江市殿町19-1  
J Aしまね ふれあい福祉課  
「俳句の広場係」または「川柳の広場係」  
F A X : 0852-67-7708  
Eメール: fureai.hon@ja-shimane.gr.jp



最優秀賞、優秀賞の4名様には「農協全国商品券1,000円分」をお贈りします。

・お預かりした個人情報は、プレゼントの抽選・発送のみに使用し、その他の目的で利用することはありません。

# 手数料変更のお知らせ

いつもJAしまねをご利用いただき、誠にありがとうございます。

令和4年4月1日(金)から、ATMおよび個人ネットバンクによる振込手数料(他行あて)を引下げさせていただきます。

当JAでは今後とも、組合員・地域利用者の皆さまにご満足いただき信頼される地域金融機関として、サービスの充実を図ってまいりますので、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

## 変更内容

◆為替手数料(1件あたり/消費税含む)

種 類	お支払方法	振込金額	当JAあて		系統金融機関・JFあて	他行あて
			同一店舗内あて	他店舗あて		
振込手数料	ATM	JA・JFキャッシュカードによる振込	5万円未満	無 料	110円	385円
			5万円以上		330円	550円
		JA・JF以外のキャッシュカードによる振込	5万円未満	220円	330円	605円
			5万円以上	440円	550円	770円
	現 金	5万円未満	無 料	220円	495円	
		5万円以上		440円	660円	
	窓口 (電信・文書)	貯金口座からの振替	5万円未満	110円	330円	550円
			5万円以上	330円	550円	770円
		現 金	5万円未満	330円	550円	770円
			5万円以上	550円	770円	990円
ファームバンキング・JAデータ伝送サービス	5万円未満	無 料	110円	220円		
	5万円以上			275円		
個人ネットバンク	5万円未満	無 料	110円	165円		
	5万円以上					
法人 ネットバンク	振 込	5万円未満	無 料	110円	220円	
		5万円以上		330円	440円	
	総 合 振 込	5万円未満		110円	220円	
		5万円以上		330円	440円	
	給与・賞与振込	5万円未満		無 料		
		5万円以上				
自動送金	5万円未満	無 料	110円	330円		
	5万円以上		330円	550円		

※手数料については、店頭もしくは、JAしまねホームページ掲載の「信用手数料一覧」でもご確認ください。JAしまね

# 正解発表!!

## 『家の光』12月号 クイズキャンペーン

全問正解の応募者の中から、抽選で30名様に2,000円分の農協全国商品券を進呈!

### Q1 「12月号の表紙の人は誰？」

① 氷川きよし ② 工藤阿須加 ③ 沢口靖子




正解は...  
① 氷川きよしさん

### Q2 「家庭のエネルギー消費量ナンバーワンは？」

① 暖房 ② 給湯 ③ ガソリン




正解は...  
② 給湯

### Q3 「在宅の場合の平均月額介護費は？」

① 12,000円 ② 46,000円 ③ 88,000円

ヒントは「別冊付録 わたしノート」15ページ

正解は...  
② 46,000円



「別冊付録 家の光家計簿」229ページ

ご購読はお近くのJAへお問合せください!!




当選者の発表は商品券の発送をもってかえさせていただきます。令和4年3月上旬発送予定!

※キャンペーン応募は令和4年1月31日(月)で終了しています。

応募総数 306名 正解者数 245名

たくさんのご応募  
ありがとうございました



現代版飛鳥鍋はカルボナーラ



- \*コメント\***
- ・仕上げに牛乳と味噌を加えるだけでコクが深まり、栄養もさらにアップします。
  - ・牛乳は沸騰すると分離してしまうので、弱火にして煮立てず、温める程度で。
- \*アレンジ\***
- ・具材は牡蠣、タラ、鮭、豚肉、白菜、大根、南瓜、玉ねぎ、春菊などなんでも合います。(魚を入れる時は、一度下茹ですると生臭みとアクが取れます)
  - ・×はご飯を入れて雑炊(リノット風)にも。それが残ればチーズをかけて焼くとドリア風に。

材料 (4人分)

- 鶏モモ肉…… 1枚 (250g)
- 塩こしょう…… 少々
- ウインナー…… 6本
- キャベツ… 500g (1/4玉)
- じゃが芋…… 2個
- しいたけ…… 4枚
- 人参…… 1本
- ブロッコリー…… 1株
- ミニトマト…… 4個
- あすっこ…… 1袋
- 水…… 800cc
- 牛乳…… 800cc
- 白味噌…… 大さじ2
- 粗挽きこしょう…… 適量
- (カルボナーラ)
- 冷凍うどん…… 2玉
- 卵…… 2個
- ピザ用チーズ…… 40g

作り方

- 【下ごしらえ】**
- ①鶏モモ肉は一口大に切り、塩こしょうを軽く振り、下味をつける。
  - ②キャベツの軸はつけたまま、大きめにざく切りする。
  - ③じゃが芋は皮をはぎ、縦半分切って1cm幅の半月切りにする。
  - ④人参はピーラー(皮はぎ器)で細長いリボン状にする。
  - ⑤ブロッコリーは色よく下茹でする。
  - ⑥ミニトマトは額を取る。
  - ⑦あすっこは3等分に切る。

【作り方】

- ①鍋に分量の水とコンソメ、キャベツ、じゃが芋、しいたけを入れ、火にかける。
  - ②じゃが芋が軟らかくなったら、鶏モモ肉、人参を加えて火を通す。
  - ③牛乳を別の鍋で温め、白味噌を溶かす。(沸騰しないよう注意!)
  - ④最後に残りの具材と③の牛乳を鍋に入れ、温まったら大きく混ぜて、器に盛り、お好みで粗挽きこしょうを振りかけたら完成。
- 【カルボナーラ】**
- ①冷凍うどんを鍋に入れ火にかけ、ほぐれたらピザ用チーズを加えて溶かす。
  - ②火を止めて、溶き卵を加えて直ぐによく混ぜたら完成。

材料 (4人分)

- A**
- 牛乳…… 300cc
  - 片栗粉…… 60g
  - 砂糖…… 大さじ2 (トッピング)
- B**
- きな粉…… 20g
  - 砂糖…… 20g
  - 塩…… 適量
  - いちご…… 4個
  - ゆで小豆…… 適量
  - ミント…… 適量

作り方

- ①鍋にAの材料を入れ、よく混ぜる。
- ②木べらで常にかき混ぜながら強火にかけ、塊ができてきたら弱火にして餅状になるまでよく混ぜて火を通す。(焦げないように底からしっかり混ぜる)
- ③水をたっぷり入れたポウルの中に②を一塊にして落とす。
- ④好みの大きさに手で切って器に盛る。
- ⑤Bを混ぜ、トッピング材料を飾ったら完成。

ミルク餅



- \*コメント\***
- ・調理時間10分!直ぐに食べられる、お手軽デザートです!
  - ・温かいままでも、冷たくなってもいつまでも軟らかな和風デザートです。
- \*アレンジ\***
- ・お椀に入れて、溶かしたあんこをかければお汁粉も楽しめます。
  - ・きな粉をまぶせばきな粉餅風に、みたらしあんをかければみたらし風に。黒蜜をかけたも美味しいです。
  - ・フルーツ缶詰めやフルーツジュースと一緒にすればフルーツポンチ風にもなります。

健康散歩 がん検診を受けましょう

JA島根厚生連

毎年2月4日は「世界対がんデー」です。がんに対する意識向上と予防、検出、治療への取り組みを促すために定められた記念日で、それにちなんで今回のテーマは「がん検診」です。

日本人が一生のうちがんと診断される割合は男女とも2人に1人と言われており、がんで死亡する割合は男性が4人に1人、女性は6人に1人と言われています\*。がんの罹患率は高齢化の影響もあり1985年以降増え続けているのに対し、がんの年齢調整死亡率は1995年以降順調に下がり続けています。日本のがんの治療成績の向上が示唆されており、がん検診による早期発見もこの一翼を担っていると考えます。

下表に、がん罹患患者数の順位(2018年)とがん検診受診率【%】を示しています。

がん罹患患者数の順位 (2018年)

	1位	2位	3位	4位
総数(全国)	大腸	胃	肺	乳房

がん検診受診率【%】

	大腸	胃	肺	乳房
がん検診受診率(全国)	44.2	48.8	49.4	47.4
がん検診受診率(島根)	49.4	52.8	56.9	43.7

国立がん情報センターがん情報サービス 最新がん統計より

「都道府県別がん検診の受診率(2019(令和元)年国民生活基礎調査)より

\*「国立がん情報センターがん情報サービス 最新がん統計」より

【編集後記】 オミクロン株の感染拡大により、外出大好き!な私は、おうち時間を楽しむ方法を模索中です。普段やらないこと…料理…?と考えているときに、今回の牛乳乳製品🥛特集。うれしびでも牛乳を使用したレシピを考えていただきました。私にもできそう…🥰とイメトレは完璧ですが…。この機会にぜひ牛乳乳製品🥛を飲んで!食べて!使って!いただけると嬉しいです。(安)